

平成28年度 学校自己評価表

鳥取県立米子高等学校

中長期目標 (学校ビジョン)	生徒の個性・能力の伸長をはかりながら、確かな学力と豊かな人間性の涵養に努め、地域に信頼され地域に貢献する人材を育成する。	今年度の重点目標	1 確かな学力の育成 2 豊かな人間性の育成 3 自己実現のための進路指導の充実 4 地域との連携による学校づくり
-------------------	--	----------	--

評価項目	現状	具体項目	具体目標	具体方策	中間評価	評価に対するコメント	最終評価
1 確かな学力の育成	アクティブラーニングに関する研修に全教科の教員を派遣するとともに、「学びの文化祭 in Yonago」を開催して、授業改善を推進した。	学力の向上	組織的、計画的に授業改善を推進する	エキスパート教員を中心とした授業公開週間での授業研究の推進			
				授業評価アンケートによるPDCAサイクルの構築			
				「学びの文化祭 in Yonago」などでの授業改善の推進			
		思考力、判断力、表現力の更なる向上	系列の特色化と資格取得を促進する	各系列での特色ある実習や活動の充実			
				資格取得者増と難関資格へのきめ細かい受験指導			
2 豊かな人間性の育成	遅刻者数は減少しているが、更に減らす必要がある。掃除や届出の徹底を含め規範意識を向上させる必要がある。主体性を持って活躍する意欲を高める必要がある。	基本的生活習慣の定着	更に遅刻者数を削減(対前年度比3割減)するとともに、規範意識を高める	遅刻確認票による遅刻指導の強化			
				「無言掃除」による掃除の徹底			
		生徒の主体的活動の推進 (国際交流・環境保全活動・部活動)	生徒の各種活動への積極的参加を促す	生徒会執行部による各種自主的活動の充実			
				アメリカSTA高校・韓国造形芸術高校への交流派遣			
				TEAS活動の推進、環境講演会の実施			
		支援が必要な生徒への援助	生徒情報を共有し適切に生徒をサポートする	情報交換会・いじめ対策委員会の定期的な開催			
				特別支援教育委員会の適時開催と適切な対応			
3 自己実現のための進路指導の充実	産業社会と人間・ブレテーマ学習・テーマ学習が進路実現に反映されている。	キャリア教育の発展	教員の指導力を向上させる	産業社会と人間・ブレテーマ学習・テーマ学習での確実なキャリア教育の構築			
		進路指導の充実	生徒に高い目標を設定させ、希望の進路を実現させる	受験・面接等のきめ細かい個別指導の促進			
				教員の研修体制の充実と進路情報交換会の活用			
4 地域との連携による学校づくり	地域連携によって学校への信頼、期待が高まっている。	地域のニーズに応じた地域貢献	文化部活動の中で地域のニーズに積極的に応える	漫研・ダンス・演劇・吹奏楽等の各種イベントの開催			
				地域からの要請への積極的対応			
		積極的な社会参画と情報発信	社会につながる教育活動を推進する	主権者教育等の社会参画のための講演会、出前授業等の推進			
				テーマ学習における中心市街地活性化計画の策定による地方創生			
				総合美術展の開催			

評価基準 A: 目的・目標を達成した B: ほぼ計画(予定)どおり推進している C: 取り組みとしてはやや遅れている(取組は進めたが、成果が出ていない) D: 一層の(新たな)取組が必要